

## ○教育分野での活用事例

### 児童書「命をつなぐ防災」

児童書「命をつなぐ防災」の中で、**自然災害伝承碑**を掲載。  
昔から数多くの自然災害に見舞われてきており、自然災害はいつどこで起こるか分からないが、**過去に起こった自然災害を知ること**で、**防災に役立てることが出来る**と述べられている。地理院地図にて**地図記号**を探し、**自然災害伝承碑のある場所を検索する方法**が分かりやすく掲載されている。



### 防災のチャレンジ

**地図記号から過去の災害を調べよう**

日本は、昔から数多くの自然災害に見舞われてきました。自然災害は、いつどこで起こるか分かりませんが、過去に起こった自然災害を知ること、防災に役立てることが出来ます。2019年に導入された「自然災害伝承碑」の地図記号を活用して、過去の自然災害について調べてみましょう。

**調べ方**

「自然災害伝承碑」の地図記号を探す  
国土地理院のウェブサイトへアクセスし、以下の手順で、「自然災害伝承碑」がある場所を検索する。

**地図記号**

**自然災害伝承碑**  
過去に発生した津波や洪水、土砂災害などの自然災害に関する情報を伝える石碑やモニュメント。

① 国土地理院のウェブサイトのトップページへアクセスする。

② 「自然災害伝承碑」の地図記号を検索する。

③ 検索結果の地図上で、自然災害伝承碑の位置を確認する。

④ 自然災害伝承碑の詳細情報を確認する。

児童書「命をつなぐ防災」より

### 鳥取県立鳥取西高等学校

鳥取西高等学校の「地理歴史（地理B）」の授業の中で地理院地図に掲載されている**自然災害伝承碑**などを活用。

この授業の狙いは、「なぜ、そこに自然災害伝承碑があるのか」を調べることで、**地域の地形の特徴、土地利用の変化、過去・近年に発生した自然災害を知り、ハザードマップを使用した災害予測等を学び、住民ひとりひとりの防災行動計画**といった「マイ・タイムライン」の作成を通して**生徒の防災意識を高める**こととされている。

千代川で起きた過去の災害は？  
③自然災害伝承碑を探そう  
探し方：**地理院地図**

鳥取市内からこのマークを探せ！

③自然災害伝承碑を探そう 探し方↓

なぜ、伝承碑がここにあるのか？

鳥取平野の災害危険性  
⑤どんな災害が予想されているか？  
調べ方：**重ねるハザードマップ**

鳥取県立鳥取西高等学校 提供資料より

## ○地方公共団体による活用事例

能代市で定期的に行われている「地元探訪まちあるき」において地理院地図に掲載されている **自然災害伝承碑** (**7カ所**) を探訪するイベントを開催。現地ガイドもあり**参加者が地域を歩きながら自然と過去の災害情報に触れる機会**を創出する。

### 秋田県能代市



自然災害伝承碑めぐりの様子（能代市提供資料より）

## ○地方公共団体のHPでの活用事例

### 長野県

長野県では県内各地に残る災害の伝承にかかる地形や遺構、石碑等のデータを集めて災害伝承カードを作り、**現地を巡って見て感じて、それらが伝える先人たちの教訓を災害の備えに活かす、「過去の災害に学ぶ」ページ**でコンテンツを紹介。**長野県は自然災害伝承碑の取組を応援しています。**



<https://www.pref.nagano.lg.jp/sabo/manabu/manabu.html>

### 大阪府

自然災害伝承碑は、過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況など）が記載されている石碑やモニュメントで、当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることが多く、それらを**地図を通して伝えることは、地域住民による防災意識の向上に役立つもの**と期待されます。

大阪府HPより引用



<https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/denshoji/index.html>

## ○地方公共団体のHPでの活用事例

### 秋田県男鹿市

**当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることを地図を通じて伝えることで、地域住民の防災意識向上に役立つものと期待とHPで紹介。**

The screenshot shows the Oga City website with a navigation menu and a main content area. The main content area features a purple header with the text '国土地理院地図に男鹿の自然災害伝承碑が掲載されました' (Natural disaster memorial in Oga is featured on the Geospatial Information Institute map). Below this, there is a 'Tweet' section and a '国土地理院地図の自然災害伝承碑について' (About natural disaster memorials on the Geospatial Information Institute map) section. The 'About' section explains that the institute provides disaster education materials and that the memorials are featured on the map to help residents understand the disaster situation and improve their disaster awareness.

**男鹿の自然災害伝承碑**  
令和元年9月1日より、市内に存在する6つの自然災害伝承碑が地理院地図へ掲載されております。

**【1983年5月26日 日本海中部地震】 合川南小学校児童地震津波殉難の碑 (戸賀加茂青砂)**



<https://www.city.oga.akita.jp/soshik/kiki/bosai/4/1354.html>

### 福岡県うきは市

**「災害は歴史に学び逃げ遅れゼロ」の取組で石碑や古文書に遺された記録から、過去の災害について学び、日頃から防災意識を高め、災害に備えるとともに、教訓を語り継ぐため、冊子を作成しHPでコンテンツを紹介。**

The screenshot shows the Ukiha City website with a navigation menu and a main content area. The main content area features a header with the text '災害対策・国民保護' (Disaster Preparedness and Civil Defense) and a sub-header '～災害は歴史に学び逃げ遅れゼロへの取組について' (About the measures to learn from disaster history and achieve zero delayed evacuation). Below this, there is a section titled '～災害は歴史に学び逃げ遅れゼロへの取組について' (About the measures to learn from disaster history and achieve zero delayed evacuation) with a date '最終更新日 [2020年3月12日]' (Last updated: March 12, 2020). The text explains that Japan has experienced many natural disasters and that the city is taking measures to learn from the past and improve disaster preparedness.



**災害は歴史に学び 逃げ遅れゼロ**

冊子 (PDF: 14.48メガバイト)

(参考)  
国土交通省国土地理院では、過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントを地図データとして提供しています。  
自然災害伝承碑 (<http://www.egi.go.jp/housaichiri/dengshouhi.html>)

[http://www.city.ukiha.fukuoka.jp/kij/pub/detail.aspx?c\\_id=4&id=253](http://www.city.ukiha.fukuoka.jp/kij/pub/detail.aspx?c_id=4&id=253)

